



カカム通信

訪問歯科診療ニュース

「カカム通信は」訪問歯科診療の普及をめざし、SOSデンティストより発行しています。

噛む噛む
通信

2017.02
Vol.

136

SOS
DENTIST

発行 / SOSデンティスト
日本訪問歯科協会
〒101-0037
東京都千代田区神田西福田町4
ユニゾ神田西福田町ビル8階
TEL: 03 (5297) 5073
FAX: 03 (5294) 1150

通院困難な方の歯科に関するお問い合わせはこちらまで… ☎ 0120-099-505

かむかむ COME COME 倶楽部

「医療法人青樹会デイスミどり町」(大阪府)の「お口の健康相談会」には、女性の歯科医師、歯科衛生士の明るくやさしい対応で、利用者様に安心感を与え、大いに喜ばれました。

もらってうれしかった 心のこもった手書き報告



医療法人青樹会デイスミどり町
管理者 東武真美さん

歯

医者さんに行きたくても、なかなか足が進まなくて行けないという利用者様が多いのですが、歯医者さんがデイスミドリに来てくれる『お口の健康相談会』は、お口の中を見ていただくよいきっかけになりましたし、利用者様からもとても好評でした。

最初はお口を開けることに抵抗がある方もいらっしゃいましたが、来てくださったのは先生も歯科衛生士さんも全員女性で、明るくて

やさしく接してくださったので、すごく安心できたようです。

わかりやすい説明で 認知症の方もしっかり理解

利用者様からは、先生はお若いのにしっかりしていて、ていねいに説明してくださるのでとてもわかりやすかったという声がたくさん聞かれました。

印象に残っているのは、ある認知症の方が先生に見ていただいた後に、「私は今、こういう状態みたい」ということをお話させていただいたこと。しっかりと理解されていたので、私たちにとってもうれしい発見でした。

「相談会」の結果は、先生が報告書にまとめてくださったものをお配りしました。内容もわかりやすく、ていねいで見やすい手書き文字で書かれていました。この「手書き」というのもポイントが高かったと思います。男性の利用者様は

「きれいな先生から、なんかメッセージが書いてあるわ」とすごく喜ばれていました。「家族にも見せてみるわ」という方も多く、報告書はとても大切だと思いました。

利用者様向け勉強会で スタッフも再認識

相談会の後、訪問歯科診療を受けられた方もいます。入れ歯が合っていないことは自分でもわかってはいたけれど、年も年だからもういいか、と思っていたそうです。

けれども、相談会でお口の状態を把握し、治療できるのならばと申し込まれました。訪問歯科で定期的に診てもらえることは安心だし、うれしいと言っていました。そういう声を聞くと、私たちもうれしいです。

相談会の時には、利用者様に向けてお口についての勉強会もしていただきました。唾液の大切さについてのお話がありました。私たちスタッフも改めて学ぶ場になりました。

口腔体操は当施設でも日頃から取り入れていましたが、勉強会で新たな発見もありました。唾液腺マッサージをすることで、女性は美人度が、男性はイケメン度が上がる、という説明がありましたので、欠かさずがんばっていききたいと思います！

今日から始める、簡単お口のケア!

ドライマウス アドバイス

くちびるの荒れと ドライマウス

空気が乾燥する冬は、お肌やくちびるにとっても大敵な季節です。

けれども、くちびるが荒れる原因はそれだけではなく、ドライマウスが関連していることもあります。

ドライマウスの一般的な症状としては、舌が乾燥でビビ割れる、口の粘膜が乾燥してカラカラになる、口の中がねばねばするなどが主な症状ですが、くちびるの乾燥も症状の一つとして現れます。くちびるの乾燥がひどくなると、カンジダ菌が増殖したり、口唇炎や口角炎などを引き起こすこともあります。

くちびる自体には、汗腺や皮脂腺もないために、もともと水分を保湿する力が弱く、くちびるのうるおいは唾液腺の働きによって保たれています。

くちびるの乾燥を防ぐためには、リップクリームなどによる上からの保湿だけでなく、口の中を十分に潤すことも大切です。唾液腺マッサージや口腔ケア体操などで、唾液の分泌を活発にしてお口の乾燥が改善されれば、くちびるの乾燥も改善されていきます。